



地域安全ニュース

平成31年2月号

みんなで作ろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

奈良県警察から平成30年の特殊詐欺被害状況が公開されました。平成29年と比較すると、被害件数は減少しているものの、被害金額は約二割増加しており、一件一件の被害額が増加しております。

奈良県内特殊詐欺被害状況

	平成30年	平成29年	前年比
被害件数	119件	158件	▼39件(約75%)
被害金額	約4億6570万円	約3億7700万円	△約8900万円(約120%)

特殊詐欺被害割合(平成30年被害件数中)



架空請求 **60%**



還付金等 **6%**



オレオレ詐欺 **31%**



融資保証金 **3%**

訴訟名目のハガキで現金を騙し取ったり、キャッシュカードを騙し取って現金を引き出したりする架空請求は、平成29年と比較すると特殊詐欺被害の割合が46%から60%へと14ポイント増加しており、被害者の年齢をみると65歳以上が全体の83%となっています。

特殊詐欺は高齢者をターゲットにした手口が多いです。その場で約束をせずに一度電話を切り、落ち着いてから家族や警察に相談などしましょう。

香芝市生活安全推進協議会